

週刊

こんにちは日本共産党です
八千代市議団ニュース

堀口明子 (752)0453 小林えみ子 (482)5451

発行
 日本共産党
 八千代市議会議員団
 八千代市大和田新田
 312-5
 (483) 1151

秋葉市長に対する辞職勧告を可決

定例議会最終日、「秋葉市長に対する辞職勧告決議」の発議案が提出され、賛成多数（下記）で可決されました。



決議の内容は

- 1、新川周辺地区都市再生整備計画の中止とも受け取れる公約を掲げながら計画通り執行
- 2、副市長不在の中で場当たり的な施策執行
- 3、議会の軽視

以上3点を指摘し、市政の停滞を脱するためには即時、秋葉氏が市長の職を辞すべきと考え、決議するものです。

豊田前市長よりひどい市民負担増とサービス削減

日本共産党市議団がこの決議に賛成した理由は、新川ハコモノ計画について秋葉市長は市民との公約で、「凍結、中止を含む大胆な見直し」を掲げて当選したのにその公約を撤回した裏切り行為、さらに、来年度予算編成にあたって、35億円の財源が不足するとの理由から、豊田前市長よりひどい市民への負担増とサービス削減が見込まれる予定であることです。

反対した議員の意見には、「秋葉市長をやめさせたらまた自民党市長の誕生になる」との声がありました。しかし、国民健康保険料の値上げや、ごみ袋の値上げ、公民館利用の有料化など、来年度実施するよう指示書を職員に出している秋葉市長は、市長選挙で掲げた20数項目の市民との公約の大部分を投げ捨てるもので、豊田前市長でさえ成しえなかつたことを市民に押しつけようとしています。

ハコモノのツケを市民に押しつける秋葉市長はぜったいに許せません。市民を裏切った秋葉市長はすでに市民派市長とは言えません。この際、市民の知恵と良識に寄り添って、再度市民が主役の市長を誕生させる絶好のチャンスにしようではありませんか。日本共産党は、市民が主役の市政実現に全力でがんばる決意です。

辞職勧告に賛成した議員	反対した議員
・小林 恵美子	・奥山 智
・嵐 芳隆	・菅野 文男
・海老原 高義	・橋本 淳
・木下 映実	・原 弘志
・塚本 路明	・松崎 寛文
・西村 幸吉	・皆川 知子
・松井 秀雄	・横田 誠三
・安原 哲	
・堀口 明子	
・伊藤 幹雄	
・大塚 裕介	
・河野 慎一	
・中村 健敏	
・林 隆文	
・緑川 利行	
・山口 勇	
・江野沢 隆之	
・菊田 多佳子	
・正田富美恵	
・成田 忠志	
・林 利彦	
・茂呂 剛	
・横山 博美	